



Matsunaga Head Line News

[マツナガ・ヘッドライン・ニュース]

2020 January Vol.39

〒339-0043 埼玉県さいたま市岩槻区城南五丁目6番6号
TEL:0120-980-633 FAX:048-798-0075

MATSUNAGA 感動創造建設会社

www.matsunaga.gr.jp 発行元:松永建設 発行人:松永大祐

H a p p y N e w Y e a r

新年明けまして おめでとうございます

皆様におかれましては
佳き新春をお健やかに迎えることと
心よりお慶び申し上げます。
旧年中は格別のお引き立てを賜り
誠にありがとうございました。
こうして新たな年を迎えられましたのも
ひとえに皆様方のご厚情によるものと
深甚なる感謝を申し上げます。

新しい時代の幕開け
2020年 謹賀新年





おかげ様で第57期を迎えました

「信を以て宝と為す」

本年もお客様に「感動」をご提供できる企業として邁進して参ります

「平成」から「令和」へ。昨年は新たな時代の幕開けに日本中が湧きました。令和には、「春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる日本でありたい」との思いが込められているそうです。

また、世界三大スポーツイベントの一つと言われるラグビーワールドカップが日本で開催され、日本代表チームの大躍進は勿論のこと、ホスト国として日本の“おもてなし”の精神が海外より称賛を浴びました。

一方で、昨年も大型台風による甚大な被害が立て続けに発生し、多くの尊い命が犠牲となり、また大勢の方の暮らしが一瞬にして損なわれました。改めて心よりお見舞い申し上げますとともに、社会資本の整備や災害復旧を現場最前線で担う私ども建設会社の重責を再認識した一年でもありました。

そうした折、昨年11月に弊社は第57期を迎えましたが、弊社の経営理念について改めて深く思いを馳せ、経営理念につながるキーワードとして、①近江商人の哲学である三方良しの精神(売り手良し、買い手良し、世間良し)、②利他の精神(私どものゴールである「感動創造」)、③信用・信頼(社是である「信を以て宝と為す」)を噛み砕きながら社員に示したところです。企業活動のみならず社会の一員として世の中に生かされているなかで、先ずは一人の人間として「正しい思考(考え方)のあり方」が何より大事なことを考えております。

このベースがあってこそ「令和」に込められた思いや、ラグビーワールドカップでの日本の“おもてなし”の精神、日本代表チームのワンチームの精神の醸成など、個人と組織の成長につながるものと確信しているところです。

本年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される

ことから、日本の素晴らしき文化や伝統、国民性を再び世界に発信するチャンスです。

また、本年は「子年」であり、新しい十二支のサイクルがスタートする節目の年です。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせるところです。

日本経済に目を移せば、米中貿易摩擦、欧州政治問題、中東情勢や香港デモといった地政学的問題など、景気の下振れリスクにさらされているところですが、決して悲観することなく、主体的に明るい未来をつくるべく果敢に挑戦していく所存です。

最後になりますが、皆様の益々のご隆盛とご健勝を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もご指導ご鞭撻賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

TOPICS [トピックス]



危険物倉庫商品化本格的に始動！

弊社では長年培われてきた技術・実績・経験を活かし、危険物倉庫の商品化に取り組んでいます。この度、仕様を標準化、スケールメリットを活かし設計効率をUPする事で低コスト・短納期を実現いたしました。お客様のニーズに応える設備をご提案してまいります。

□ お問い合わせ／営業本部 TEL:0120-980-663



代表取締役社長

松永大祐

